

令和6年度少年の主張埼玉県大会実施要領

1 趣 旨

青少年が日頃考えていることを作文にして発表することにより、広い視野に立って物事を考える力を養うとともに、自分自身を見つめ直す機会とします。

また、青少年が自らの主張を作文という形で表現し発表することで、物事を論理的に考える力や、自らの主張を正しく伝え、理解してもらう力などを身に付けることにもつながります。

あわせて、青少年の考えを多くの人々に訴えることにより、青少年に対する理解を深め、青少年健全育成を推進する契機とします。

2 主 催

埼玉県・埼玉県教育委員会・青少年育成埼玉県民会議・
独立行政法人国立青少年教育振興機構

3 協 賛

Humming Bird未来基金・埼玉キワニスクラブ・公益財団法人埼玉YMCA・
羽石電気工業株式會社・森乳業株式会社・株式会社埼玉りそな銀行・テレ玉・
埼玉新聞社

4 後 援

埼玉県市長会・埼玉県町村会・埼玉県市町村教育委員会連合会・
埼玉県公立小学校校長会・埼玉県中学校長会・(一社)埼玉県私立中学高等学校協会・
埼玉県高等学校長協会・埼玉県特別支援学校長会・埼玉県PTA連合会・
埼玉県高等学校PTA連合会・埼玉県特別支援学校PTA連合会・
埼玉県私立小学校中学校高等学校保護者会連合会・読売新聞さいたま支局・
NHKさいたま放送局・FM NACK 5

5 大 会

(1) 日 時 令和6年8月18日(日)午後1時～4時45分

(2) 会 場 さいたま共済会館 大ホール
埼玉県さいたま市浦和区岸町7丁目5-14

(3) 部門及び発表者数

| | |
|------------------------|----|
| 小学生の部(4～6年生) | 5名 |
| 中学生の部 | 5名 |
| 高校生・一般(中学校卒業後3年以内の者)の部 | 5名 |

(4) 作文原稿量及び主張発表時間

小学生の部、中学生の部 400字詰め原稿用紙4枚以内、5分間程度
高校生・一般(中学校卒業後3年以内の者)の部 400字詰め原稿用紙6枚以内、7分間程度
応募した原稿により主張発表を行います。

(5) テーマ

ア 社会や世界に向けての意見、未来への希望や提案

イ 家庭、学校生活、社会(地域活動)の中でチャレンジしていることや感じていること

ウ テレビや新聞などで報道されている青少年の問題行動、大人や社会の様々な出来事に対する意見や感想、提言など

6 応募方法

別添「令和6年度少年の主張埼玉県大会作文応募方法」のとおり

7 大会発表者の選出方法及び主張発表の審査

(1) 大会発表者の選出方法

第一次審査として、作文審査により各部門5名 計15名の大会発表者を選出します。

(2) 主張発表の審査

第二次審査として、大会発表者の主張発表を審査します。第二次審査では、第一次審査での作文に基づき（作文の内容を変更しないこと）、発表内容、表現力・発表態度・発表時間などを審査します。

(3) 審査委員

審査委員は、学校教育及び青少年育成に関する学識経験者並びに青少年行政及び団体関係者に委嘱します。

(4) 大会発表者の中から次の賞を決定し、賞状及び記念品を贈ります。

記念品は、楯と図書カード(最優秀賞：1万円相当、優秀賞：5千円相当、優良賞：3千円相当)を予定しています。

| 賞 / 部門 | 小学生の部 | 中学生の部 | 高校生・一般の部 |
|--------------|-------|-------|----------|
| 最優秀賞（知事賞） | 1名 | 1名 | 1名 |
| 優秀賞（教育長賞） | 1名 | 1名 | 1名 |
| 優良賞（県民会議会長賞） | 3名 | 3名 | 3名 |

(5) 上記のほか、協賛企業・団体から特別賞として、賞状等を贈ります。

特別賞は次のとおり（（ ）内は協賛企業・団体の名称です。）で、発表者15名の中から各賞を決定します。

- 「Humming Bird未来基金」特別賞（Humming Bird未来基金）
- 「埼玉キワニスクラブ」特別賞（埼玉キワニスクラブ）
- 「ポジティブネット YMCA」特別賞（公益財団法人埼玉YMCA）
- 「輝け・明るく・裕（ゆたか）に」特別賞（羽石電気工業株式会社）
- 「WATABOKU（わたぼく）」特別賞（森乳業株式会社）
- 「Next Action 埼玉りそな銀行」特別賞（株式会社埼玉りそな銀行）
- 「テレ玉」特別賞（株式会社テレビ埼玉）
- 「埼玉新聞社」特別賞（株式会社埼玉新聞社）

(6) また、推薦作文（当事務局にお送りいただいた作文）を書かれた児童・生徒全員に記念品をお贈りします。

(7) 中学生の部の最優秀賞受賞者を、独立行政法人国立青少年教育振興機構が主催する「少年の主張全国大会」への出場候補者として推薦します。

(8) 大会の結果をまとめた作品集を作成し、学校や関係機関等に配布します。

(9) 応募いただいた作文や、大会時の模様（音声、映像、写真等）は主催者が広報活動のために使用します。

8 応募期限及び応募先

令和6年6月7日（金）必着

青少年育成埼玉県民会議事務局（埼玉県県民生活部青少年課内）

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1

電話 048(830)2912 FAX 048(830)4754

※ 過去の作文集及び動画（YouTube）等は、青少年育成埼玉県民会議のホームページから御覧になれます。



埼玉県マスコット
「コバトン」

令和6年度少年の主張埼玉県大会 作文応募方法

| | | |
|------|--|---|
| 応募資格 | 小学生の部 | 令和6年4月1日現在 県内在住又は在学の小学4年生～6年生 |
| | 中学生の部 | 令和6年4月1日現在 県内在住又は在学の中学生 |
| | 高校生・一般の部 | 令和6年4月1日現在 県内在住又は在学の高校生 県内在住又は在勤の中学校卒業後3年以内の者 |
| 原稿量 | 小学生の部、中学生の部 | 400字詰め原稿用紙4枚以内により5分間程度で意見発表できる内容 |
| | 高校生・一般の部 | 400字詰め原稿用紙6枚以内により7分間程度で意見発表できる内容 |
| 応募先 | 青少年育成埼玉県民会議事務局（埼玉県県民生活部青少年課内） 〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1 電話 048(830)2912 FAX 048(830)4754 ※応募期限 令和6年6月7日（金）必着 | |
| 提出方法 | 学校 | 各学校で取りまとめて応募される場合は、応募作文を6点以内にとりまとめ御応募ください。 その際は、作文ごとに作文添付票（別紙様式3）を添付し、学校応募票（別紙様式1）とともに提出してください。 |
| | 市町村民会議 | 市町村・市町村民会議がこの大会と同様の大会を行っている場合、各部門それぞれ6点以内にとりまとめ、作文ごとに作文添付票（別紙様式3）を添付し、市町村・市町村民会議応募票（別紙様式2）とともに御応募ください。（応募の際には学校にもその旨をお知らせください。） |
| | 個人 | 個人での御応募も可能です。 その際は、作文に作文添付票（別紙様式3）を添付し、提出してください。 ※お一人様1点までの応募となりますので、学校や市町村等を経由して、複数から応募があった場合は失格とします。 |
| | 注 | （1）応募できるのは応募期限前1年以内に書かれた作文です。 別紙様式中の学校名や学年は令和6年度時点のものを記入してください。 例えば、令和5年度に開催された市町村大会の小学生の部に出場した小学6年生は、本大会への応募の際は中学1年生となり、応募部門も中学生の部となります。 （2）生成AIを利用した執筆・推敲は認めません。 |
| その他 | （1）第一次審査の結果は7月中旬に大会発表者に選ばれた15名の応募者にお知らせします。 （2）応募作文は返却しません。 | |

別紙様式 1

令和 6 年度少年の主張埼玉県大会
(学 校 応 募 票)

| | |
|-------------------|---|
| 学 校 名 | 国立 県立 市・町・村立 私立 (ふ り が な) 学校 |
| 所 在 地 | 〒 |
| 電話番号 | |
| F A X 番号 | |
| メールアドレス | |
| 担当教諭氏名 | |
| 推薦作文数 (6 点以内) | 点 |
| 書かれた 作文の総数※ | |

※ 小学校・中学校・高等学校・特別支援学校が取りまとめて応募する場合、この用紙を 1 枚添付してください。

※ 「書かれた作文の総数」は、「少年の主張埼玉県大会」を念頭に置いて書かれた作文の総数を記入してください。

(例) 児童・生徒 300 名が作文を書き、その中の 6 点を応募した場合、「書かれた作文の総数」は 300 となります。

別紙様式 2

令和 6 年度少年の主張埼玉県大会
(市町村・市町村民会議応募票)

| | | | |
|----------------------|----------|-----------|---------|
| 団 体 名 | | | |
| 連 絡 先 | | (電話番号) | (担当者氏名) |
| | | (メールアドレス) | |
| 市町村等で実施した大会の概要 | 大会の名称 | | |
| | 開 催 日 | | |
| | 作文総数※ | 小学生の部 | 点 |
| | | 中学生の部 | 点 |
| 高校生・一般の部 | | 点 | |
| 推薦作文数 (各部門 6 点以内) | 小学生の部 | 点 | |
| | 中学生の部 | 点 | |
| | 高校生・一般の部 | 点 | |

※「作文総数」は、市町村段階で行われた大会への応募を念頭に書かれた作文の総数を記入してください。

(例) 学校において児童・生徒 300 名が作文を書き、その中から 1 点を市町村大会に応募した場合、1 校当たりの作文総数は 300 となります。

別紙様式 3

令和 6 年度少年の主張埼玉県大会
(作文添付票)

| | | |
|--------------|--------------------------|------------------------|
| 作文題名 | (ふ り が な) | |
| 学 校 名 学 年 | 国立 県立 市・町・村立 私立 | (ふ り が な) 学校 年 |
| 氏 名 | (ふ り が な) | |

※学校名、学年は令和6年4月1日現在で御記入ください。

※市町村・市町村民会議からの応募の場合、以下の欄にも御記入ください。

| | |
|-----|--|
| 団体名 | |
|-----|--|

個人応募の場合は以下の欄にも御記入ください。

| | |
|---------|----------------------|
| 住 所 | 〒 |
| 電話番号 | |
| メールアドレス | |
| 職 業 | (一般の部応募者のみ記入してください。) |

※ 各作文に1枚ずつこの添付票を付けてください。